学校番号	2102

令和３年度　国語科

教科	国語	科目	国語総合ａ	単位数	２単位	年次	全年次
使用教科書	「国語総合」　（教育出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

近現代の小説、評論、韻文などを読み味わい、全体の構成や作者の意図する主張やテーマなどを、読解を通して理解・実感していくことを目指します。
それぞれの作品の作者についても理解を深めていきます。
また、学習した文章について、感想や意見を書くなど、自ら発信することにも挑戦しましょう。
さまざまな文章を読むことで、自分の知らない世界に触れ、知の世界の広さを感じましょう。

2　学習の到達目標

近代以降の様々な文章を読むことによって，我が国の言語文化に対する理解を深め，生涯にわたって読書に親しみ，国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	言語文化に対する関心を深め、国語を尊重して、その向上を図ろうとする。	文章の内容を的確に聞き取り、その中で感じたことや思ったことをまとめて話すことができる。	意見、感想などを適切な表現によって書き表し、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取り、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化や言葉の特徴を理解し、またその知識を身につけている。
主たる評価方法	行動の観察 記述の点検 （ワークシート等）	行動の観察 記述の点検 （ワークシート等）	記述の確認及び分析 （ワークシート） 定期考査	記述の確認及び分析 （ワークシート） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ワークシート） 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学期末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
前後	評論の内容を理解するⅠ	「水の東西」	○	○	○	◎	○	a:考えの進め方や文章の筋道を的確に捉えようとしている。 b：他者の意見を聞き、それをふまえて自分の意見を述べている。 c：意見を適切な表現によって書き表し、自分の考えをまとめている。 d: 考えの進め方や文章の筋道を的確に捉えている。 e：正しく理解し、使いこなせる語彙を増やしている。	a、b:行動の観察及び記述の点検 c:記述の点検 d、e:記述の点検及び定期考査
前後	小説の内容を理解するⅠ	「羅生門」	○	○	○	◎	○	a:人物、情景、心情などを捉え、表現効果に気づこうとしている。 b：他者の意見を聞き、それをふまえて自分の意見を述べている。 c：感想を適切な表現によって書き表し、自分の考えをまとめている。 d: 人物、情景、心情などや表現効果を適切に捉えている。 e:文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a、b:行動の観察及び記述の点検 c:記述の点検 d、e:記述の点検及び定期考査
前後	韻文を味わう	「折々のうた」	○	○	○	◎	○	a:人物、情景、心情などを捉え、表現効果に気づこうとしている。 b：他者の意見を聞き、それをふまえて自分の意見を述べている。 c：感想を適切な表現によって書き表し、自分の考えをまとめている。 d: 人物、情景、心情などや表現効果を適切に捉えている。 e:文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 b:行動の観察及び記述の点検 c:記述の点検 d、e:記述の点検及び定期考査

前後	評論の内容を理解するⅡ	「自由の制服」	○	○	◎	○	○	a:考えの進め方や文章の筋道を的確に捉えようとしている。 b：他者の意見を聞き、それをふまえて自分の意見を述べている。 c：意見を適切な表現によって書き表し、自分の考えをまとめている。 d: 考えの進め方や文章の筋道を的確に捉えている。 e：正しく理解し、使いこなせる語彙を増やしている	a、b:行動の観察及び記述の点検 c:記述の点検 d、e:記述の点検及び定期考査
前後	小説の内容を理解するⅠ	「なめとこ山の熊」	○	○	○	◎	○	a:人物、情景、心情などを捉え、表現効果に気づこうとしている。 b：他者の意見を聞き、それをふまえて自分の意見を述べている。 c：感想を適切な表現によって書き表し、自分の考えをまとめている。 d: 人物、情景、心情などや表現効果を適切に捉えている。 e:文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a、b:行動の観察及び記述の点検 c:記述の点検 d、e: 記述の点検及び定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b: 話す・聞く能力
c:書く能力　　d: 読む能力　　e:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。